

滋賀の開催理念は…

私たちは、ふるさと滋賀の地域特性である「森—川—里—湖」のつながりと、いにしえより培われてきた「森林」、「びわ湖」、「人（暮らし）」のかかわりを再確認し、将来を見据えながら森林を守り、活かし、これらの取組を支えることで、美しく輝くびわ湖と健全で緑豊かな森林を、次の世代、その次の世代へと持続的につないでいきます。



大会テーマおよびシンボルマーク決定!

大会テーマ

応募作品約1700点から選ばれた最優秀賞作品

「木を植えよう びわ湖も緑のしずくから」

作者：保岡 直樹さん（東京都世田谷区）

コメント 山の木の葉のひとしずくが集まって川となり、清き流れは大地をうるおし、豊かな琵琶湖を育む。そんな大自然の循環を「緑のしずく」に例えています。

本誌のタイトルはここから採用しています。

シンボルマーク

応募作品約400点から選ばれた最優秀賞作品

作者：松岡 英男さん（山形県山形市）



コメント 豊かな緑に包まれて、びわ湖（県）との一体感、若葉がすくすくと伸びる植樹の喜びと期待感を県民の喜び顔に象徴して次世代と次の世代へと喜びの輪（和）をひろげ繋いでまいります。

式典会場は、 甲賀市・鹿深夢の森。

式典会場は、甲賀市「鹿深夢の森」です。また、式典会場以外にも県内数箇所で、皆様に植樹祭の理念を感じていただけるような会場の準備を進めています。



鹿深夢の森

- ◆ 所在：滋賀県甲賀市甲賀町大久保507番地2
- ◆ 管理：甲賀市 ◆ 面積：11.1ha
- ◆ 概要：平成8年設置の都市公園。自然とふれあえ、心身ともにリフレッシュできる憩いの場として親しまれています。



苗木のホームステイ&スクールステイって何？

ご家庭や会社、団体、学校などに苗木を配って、県内外のみなさんに育てていただきます。そうして大きくなった苗木を、全国植樹祭や関連イベントで活用します。滋賀の森づくりを、県内でも下流域でも身近に感じていただく取組です。

苗木の配布数

- ◆ これまでに配布した苗木 4,396本（平成30年度実績）
- ◆ これから配布する予定の苗木 7,800本（令和元年度計画）

私たち、参加しています！
育てています！



石田さん親子（滋賀県職員）



琵琶湖疏水記念館（京都市）



ヴォーリスらの鳥こども園（近江八幡市）



「苗木のスクールステイ」野洲小学校

公式HPで他の参加者の方々も紹介中です！

式典会場で両陛下がお手植え・お手播きされる樹種は、滋賀県なじみの木々。

お手植え樹種

天皇陛下 3種



トチノキ

県北部にはトチノキの巨木が数多く見られます。トチ餅など、トチノキの実は昔から大切な食材として利用されてきました。

スギ（少花粉）

林業の主要樹種です。本県では花粉の少ない少花粉スギを生産しており、人工林の未来を担うものとして期待されています。

アカガシ

国の重要無形民俗文化財である「大津祭」の曳山の車輪にアカガシの材が使われているなど、本県の文化と深い関わりがあります。

皇后陛下 3種



イロハモミジ

前回大会の皇后陛下のお手植え・お手播き樹種です。「モミジ」は本県の「県の木」として、県民に広く親しまれています。



ヒノキ

前回大会の天皇陛下のお手植え・お手播き樹種です。本県ではスギの次に人工林面積が大きく、スギと同様、林業の主要樹種です。

エドヒガン

春に紅色や淡紅色の美しい花をつける桜の木です。本県の百瀬川流域には自生のエドヒガンが群生しており、巨木も見られます。

お手播き樹種

天皇陛下 2種



クロマツ

本県では琵琶湖岸に多く見られます。近江八景のひとつである「唐崎の夜雨」で描かれているなど、県民になじみの深い樹種です。



コウヤマキ

琵琶湖水運の丸子船に使われた「横材」はコウヤマキを指していると考えられており、琵琶湖と歴史的な関わりのある樹種です。

皇后陛下 2種



ウツクシマツ

アカマツの変種で形が特徴的な樹種です。県内の「平松のウツクシマツ自生地」は国内唯一の自生地であり、国指定の天然記念物です。



ホンシャクナゲ

「シャクナゲ」は本県の「郷土の花」です。県内の「鎌掛谷ホンシャクナゲ群落」は国指定の天然記念物で、毎年美しい花を咲かせます。